



KOFU21

Chartered 1990

THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

山梨県甲府市中央5丁目4-11
山梨YMCA青少年センター
〒400-0032 TEL 055-235-8543
FAX 055-235-8653

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
あずさ部長主題
甲府21会長

Mission with Faith 信念のあるミッション
Through Love, Serve 愛をもって奉仕をしよう
原点に立って、未来へステップ
ワイズメンとして一歩前進
小さなことを忠実に行動

2015
11月号

★今月の聖句★

あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。

コロサイの信徒への手紙 3章 12-13節 相川貴宏選

2015年11月例会

日時 2015年11月13日(金)9:45～
会場 親睦旅行バス
司会 佐藤重良メン

開会点鐘 駒田勝彦会長
ワイズソング
ワイズの信条
会員一言 相川貴宏メン
会長挨拶 駒田勝彦会長
ゲスト・ビジター紹介 駒田勝彦会長
来賓ご挨拶
ハッピーバースディ

諸報告
YMCAの歌
閉会点鐘 駒田勝彦会長

ワイズメンズクラブ モットー

『強い義務感をもとう
義務はすべての権利に伴う』
『To acknowledge the duty
That accompanies every right』

11月の誕生者

(メン)
廣瀬 健(16)
(メネット)
該当なし

10月のデータ (在籍数18名)

10月例会出席者数	18名
露木総主事、ゲスト2名	計21名
10月第二例会出席者数	12名
出席率 18/18	100.00%
ニコニコ募金	12,901円
ニコニコ募金累計	15,101円

●●●● 今後の予定 ●●●●

○11月17日(火)第2例会	YMCAセンター～若奴	18時30分～
○11月23日(月)フライングディスク大会	中銀スタジアム	10時～
○12月13日(日)クリスマス例会	YMCAセンター	17時～
○12月15日(火)第2例会	YMCAセンター～若奴	18時30分～

2015-2016 年度 11月

会 長 挨拶

駒田勝彦会長

<リンドウ> (竜胆 (りゅうたん))

花は秋遅くになって咲き始めます、霜が降りる頃まで開花します、リンドウが咲く頃になると、山は紅葉の季節となり目はそちらに向きがちですが、枯れ草の中に元気に負けまいと咲いています。

～ “置かれた場所で咲きなさい” ～渡辺和子氏の言葉が浮かびます。

名前の由来は、クマの胆 (い) より苦いという生薬名の、竜胆 (りゅうたん) を、音読みにしたものだそうです。



山梨 YMCA 秋の大イベント“YMCA バザー”が好天に恵まれ開催されました。甲府21クラブは恒例の「じゃがバタ」と「綿菓子」で玄関の賑わいに一役しエンジョイしました。

メネットはいつもながら売上が好調でメンは頭が上がりません。今年は、メンバーの大勢のご協力、ご奉仕があり心強く感じました。当クラブ25周年の年に古屋メンがバザー実行委員長の大役を担い尽力されたことはまた一つ覚えられることだと思います。

今月13日～14日と25周年記念稲取特別例会が行なわれます。メン、メネット、OB の参加25名でクラブ初めての旅行例会です。各位のどんな素顔が現れるでしょうか楽しみです。

このような企画がみなさんの協力で実現できますことは、この上ない幸いなことだと思います。

怪我のないように気をつけて参りましょう。

10 月 例 会 報 告

日 時 10月6日 (火) 19:00～

会 場 YMCAセンター

出席者 相川、稲垣、鎌田、功刀、駒田、輿水、
佐藤、清藤、茅野、寺田、奈良田、野々垣、
廣瀬、古屋、葉袋、松村 (豪)、松村 (禎)、
山 県 18名

ゲスト荻野清氏、宮内友弥氏 (ゲスト卓話者)

露木淳司総主事 合計 21名

司会＝輿水順雄メン、一言＝山県譲治メン、

ゲスト卓話＝宮内友弥東京武蔵野多摩クラブ会長

2ヶ月続けて出席率 100%、しかも時間厳守で定刻前に開会、開会セレモニーの後、10 分間の委員会タイムにて各委員会別に活動についての話し合いが持たれました。今月は東京武蔵野多摩クラブ会長の宮内友弥メンをお迎えし「アジアの今とモンゴル新クラブ」と題して卓話をして頂きました。あずさ部長、アジア地域会計を務められ今



年はクラブ会長と区の文献・組織検討委員会委員長です。商社マンとして海外に長く駐在されその中でプライベートを犠牲にしてまで仕事優先の日本のサラリーマン社会が異常と気付き定年前に退職し、YMCA社会福祉専門学校で福祉の勉強をされ 65 才迄福祉の仕事をされたそうです。専門学校にてワイズと出会い、その後の活躍は皆さんご存知の事と思います。卓話では、ワイズメンクラブ世界9エリアの中の6区アジアエリアの現状と課題、国際との関係について説明が有りました。国際的な状況については殆ど知らない事でしたので興味あるお話でした。モ

ンゴルに2014年モンゴル・ウランバートルクラブを香港のTSTクラブと共にスポンサーしチャータされた時の様子や、その後の交流についてたくさんのスライドと共に語られました。当クラブではIBC締結は今のところ想像もつきませんが、海外で仕事をされた方は国際的センスを持たれ抵抗なく海外に仲間を作られることは羨ましい限りではないでしょうか。有意義な卓話を頂き有り難うございました。

露木主事からはYMCAバザーへの協力要請が有りました。野々垣メンに新会員確保表彰のブースター賞のメダルが東日本区より授与されました。おめでとうございます。

ゲストの荻野氏の入会式をクリスマス例会にて行うことになりました。最後に冒頭を開かれた各委員会の報告が行われ、閉会となりました。



会員ペンリレー 地球温暖化問題の行方、身近な係わり

清藤城宏メン

今、私の関心事は「COP21」の行方にあります。連日この言葉がマスコミを賑わしている。COP21の正式名称は「気候変動枠組み条約第21回締約国会議」、1992年国連の地球サミットで「気候変動枠組み条約」が採択され、国際会議の場で地球温暖化対策が議論されてきた。2015年は、その21回目の会議となるCOP21が11月30日からパリで開催され、大きな山場となる。

1997年、京都で開催されたCOP3で、国際的な合意「京都議定書」が生まれた。これは、先進国に対して温室効果ガスの削減を義務付ける画期的なもので、世界の温暖化対策はここから大きく前進するかと思われた。日本

も6%の削減を掲げ、その内3.8%を森林の吸収で削減するというもので、私自身も自分の専門とも絡んで関心を持つようになった。当時最大のCO₂排出国であるアメリカが議定書から離脱、しかも中国、インドなどの新興国からのCO₂排出量が急増し、アメリカ、中国、インドでCO₂排出量が地球全体の約50%を占めるに至り一部の先進国だけの排出削減義務では、限定的なものとなることで苦慮してきた。その後、京都議定書に続く温暖化対策の新たな枠組みをめくり、会議では先進国側と新興国・途上国側の主張が鋭く対立するようになった。先進国側は「途上国にも削減義務を」と主張する一方、途上国は「これまで大量のCO₂を排出してきたのは先進国であり、削減義務も先進国が負うべきだ」と主張。その後「ポスト京都議定書」の新たな枠組みを決めるはずが、合意に失敗してきている。したがってそんな状況を打開できるか、そのラストチャンスともいえるのがCOP21である。ここで2020年以降の世界の温暖化対策の大枠が決まる。今回の目標は先進国のみならずすべての国が参加し、世界の気温上昇を産業革命から2℃未満に抑えることにある。現在CO₂削減に向けてアメリカや中国を含む約150カ国が削減目標を事前に提示してきており明るい兆しも見えてきている。この会議を前に、各国の実務者レベルで交渉を行う作業部会が行われた。しかし、経済発展を続ける途上国への削減を求める先進国と、資金支援の強化を求める途上国との間で対立が相変わらず続いていて合意に至っていない。本番11月30日からの「COP21」では、その難問を各国が歩み寄ってどう打開し2%削減に至ることが出来るのか、私としては関心が尽きない。

地球温暖化というと、政治的な事とか、現象として海面上昇によって島が沈むとか、巨大台風がやってくるといった、未来または近未来の出来事のような印象をお持ちの方もおられ、なかなか身近な問題にならないかもしれない。しかし、年々の気象の影響を受ける農業分野においては、すでに温暖化の影響が現実の問題となってきている。

今月、地球温暖化が果樹に与える影響を市民講座で話してくれとの依頼が舞い込んだ。地球温暖化に絡んで森林からの緩和策に取り組んできたものの農業は門外漢、あわてて農業の影響をにわか勉強している。米では九州で1等米の収穫収量が減り、品質では白未熟粒と呼ばれる白く濁った米が、健全な米の中に混入するという問題が、各地で発生している。反面、北海道でも美味しいコメの栽培が可能になってきている。身近なブドウやモモに対しては影響大である。休眠打破のためのハウス栽培の

加温時期が遅れ露地栽培との差別化が難しくなっている。ブドウでは高温のため着色不良におちいつている。モモでは果肉障害の品質低下等が問題になっている。

「主なる神は人を連れて来て、エデンの園に住ませ、人がそこを耕し、守るようにされた。」創 2:15。この聖書の言葉が示唆していることは、開発と保全である。地球温暖化問題は、現在その解決のための緩和(保全)と適応(開発)にいかにか努力するかが人間に突きつけられている。

第 19 回あずさ部 部会報告

寺田喜長書記

日時 2015年10月18日(日) 14:00～
場所 山梨県防災新館 1F オープンスクエア、
ホテル談露館
ホストクラブ 甲府クラブ

甲府クラブ荒川メンの司会にて第1部式典が開催、開会点鐘、ワイズソング、ワイズの信条、大澤甲府クラブメンの聖書朗読、祈祷と進み、東日本区役員並びにゲストの紹介があり、標あずさ部長の挨拶、渡辺東日本区理事に祝辞を頂き、そして各事業主査の挨拶が有りました。引き続き 2014-2015 表彰伝達式が行われ、エルマークロー賞を富士五湖クラブの望月勉メンが、ブースター賞を東京サンライズクラブの小山憲彦メンが受賞しました。当クラブの野々垣メンもブースター賞を受賞しましたが、欠席の為に受賞報告となりました。やはり壇上にて前東日本区理事より受賞される姿をあずさ部の大勢の会員に披露できないのは残念です。

第2部は「モノづくりを通しての国際貢献」～地雷除去に挑む 豊で平和な大地の復興～ と題して、(株)日建代表取締役 雨宮清氏の記念講演が有りました。

1994年に内戦後のカンボジアを機械セールスで訪れ、そこで内戦が落とした暗い影、地雷によって多くの人が命をおとし、手足を失っているのを見て、地雷を除去する機械を作ることが辿り着いた答えでした。会社内にプロジェクトチームを作り何の知識もノウハウも無いところから約4年の歳月と、9億円以上の開発費をかけ、早朝や、夜間、日祭日を使い第1号機を完成させ、カンボジアで地雷除去を開始し、地雷除去と同時に農作耕地を切り開いて、地雷での被害に悩む人々に豊かな大地を提供し、ニカラグアでは地雷除去された土地がオレンジ畑に変わり、3千人の雇用と年間1億5千万円もの収入をもたらしているそうです。いまだ世界中に1億個近くの地雷が埋まって

いると予想され、毎年1万5千人から2万人が被害に遭っています。これからも世界中の地雷除去に携わり、平和で豊かな大地への復興を続けて行かれるとのこと。国内では海外出張の合間に「地雷の無い平和な大地」を目指し、地雷被害国の人々の悲惨な境遇や地雷除去により大地が甦る様子を広く知ってもらうため、国内各地の学校や企業などで平和学習及び講演活動もされています。雨宮社長のこの事業に賭ける情熱は、たえず感謝の気持ちを持ち、「ありがとう」と素直に挨拶出来る様にとの教師だったお母さんの教えが源であるのではないかと講演でのお話から伺えます。今の子供たちが「対価の無いありがとう」を何時も言えることが、平和な社会を作っていくと熱く語られました。

第3部は会場を移しホテル談露館にて懇親会が有り、秋山甲府クラブ会長の甲州弁での歓迎挨拶で始まり総勢約90名での懇親会が持たれ、18時半ごろ盛会の内に閉会となりました。尚、部会開催に先立ち、全員で故中島甲府21メンへの黙祷を捧げました。感謝。甲府21クラブからは、6名(駒田、相川、佐藤、松村(豪)、葉袋、寺田)が出席しました。

10月第2例会報告

寺田喜長書記

日時 2015年10月21日(水) 18:30～
場所 YMCA センター
出席者 相川、稲垣、鎌田、駒田、茅野、寺田、
野々垣、古屋、廣瀬、松村(豪)、葉袋、
山県 12名

議題

(1) 11月3日のバザーについて

● 3F 体育館のビニールシートの設置は10月30日(金)18:00より、古書販売店舗設置は、11月2日(月)の18時より行います。販売担当は、茅野、稲垣

● 11月3日(火)は8時集合です。車での参加者は中銀柳町支店の駐車場に7:30～8:15の間に入庫して下さい。但し、15時まで出庫出来ませんので途中で帰られる方は、当日の駐車係の指示によって下さい。

● 駐車場係は、山県、葉袋、廣瀬、寺田が担当します。

● 出し物につきましては、綿菓子とじゃがバターを販売します。もし不可能であれば、子供の遊びのスーパーボールが候補にあがる。

(2) 25周年記念旅行について

詳細についてはメールにてお知らせします。本日現在 24 名の参加です。

(3) 11 月 23 日のフライングディスク大会への協力は詳細が分かり次第連絡いたします。日程は決まっていますので都合をつけて協力下さい。

(4) クリスマス例会について

12 月 13 日(日)17 時より YMCA にて、森蓉子 峽南教会牧師の説教、杉田博子さんのソプラノ独唱、荻野清さんの入会式等を予定しています。会費メン 4,000 円、メネット 3,000 円です。詳細は追ってご案内します。出欠につきましては改めてメネットを含めてお尋ねします

(5) あずさ部事業主査(SC 又は EMC)候補者の候補に依頼がありました。???

(6) 11 月号ブリテン原稿締め切り 11 月 5 日

(7) 11 月第二例会は 11 月 17 日(火)18:30

(8) 45 歳以下の若い会員を確保するのに会費を考慮出来ないかとの提案がありましたが、再検討に、若い会員を確保に良い案は無いでしょうか！

(9) 松本クラブアジア賞は 12 月 13 日です。クリスマス例会とダブリました。

2015 山梨 YMCA バザー

日時 2015 年 11 月 3 日 (火)10:00～ 場所 YMCA センター全館



駐車場誘導
古書



じゃがバター
綿菓子

メネット喫茶

甲府21クラブ 稲取特別例会 OB からの お便り

☆矢崎 篤様

ご盛會を祈ります。

☆梅本 実様

創立25周年誠にとおめでとうございます。残念ながら当日社用がありまして出席適いません。

☆小宮山 勲様

病のため欠席します。皆様によろしくお伝えください。ご盛會をお祈りいたします。

☆田中松子様

お久しぶりです。折角のお誘いですがあいにく14日は韮山方面への日帰り旅行の予定です。皆様によろしく・・・

☆一瀬謙一郎様

お誘いありがとうございます。当方未だ現役の為欠席致します。

☆村松春男様

お久しぶりです。来月に正直堂を退職します。次の仕事等の準備もあり、ご案内いただいた特別例会は欠席させていただきます。皆様によろしくお伝えください。

☆五味孝男様

体力気力が落ちないように、自転車に乗ることをやめ、歩くことに変えたり。自分から進んで用事を作り忙しい毎日を過ごしております。

☆戸田和夫様

当日は、所要があり欠席になります。皆様によろしくお

伝えてください。

☆油井純雄様

25周年お祝い申し上げます。お誘い頂きありがとうございました。誠に残念ですが仕事の都合もありまして欠席させていただきます。もうしばらく仕事に追われそうです。覚えていただきまたお誘い頂ければうれしく存じております。皆様によろしくお伝えください。ご盛会お祈り致します。

☆興水正光様

創立 25 周年おめでとうございます。皆様にお逢いしたかったのですが、3 年前に手首を骨折し、指が未だにしびれて只今リハビリ中で、その一環として陶芸教室に通っています。13 日～15 日が陶芸教室と重なるため、今回は申し訳ございませんが欠席します。甲府 21 の皆様のご多幸をお祈りしています。

☆加賀美春雄様

仕事の環境の変化が早く相変わらず日常に追われています。お声をかけていただきありがとうございます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆ 山梨YMCA 通信 ☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
総主事 露木 淳司

暑いくらいの日差しに恵まれて、11月3日、YMCA 全館を会場として盛大にバザーが開催されました。ワイズメンの皆さんを始め、ボーイスカウト甲府5団、英語学校、プライムタイム、つぼみぐる〜ぷ、ぶどうの木、理事常議員、職員、ユースリーダー、そしてご近所の皆様・・・、山梨YMCAに連なるすべての人々が文字通り一つとなって、準備から運営、あと片付けまで、年に一度共に汗を流す感動的なイベントです。YMCA ならではのこの行事も今年で第 55 回を数えました。道路拡幅計画により現会館での開催はあと何回続けられるかという段階に入っています。形は変わるとしても YMCA を象徴するイベントとして末永く続けて行かなければいけない意義深い活動です。皆様のご協力に心より感謝すると共に、今後のご理解ご支援をより一層お願い申し上げます。

11 月 26 日(木)、YMCA ではびゅあ総合にて「明日の山梨 YMCA を考える集い」を開催します。多くの参加をお待ち申し上げております。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

▼ ワイズソング (いざ立て)

訳詞 淵田 多穂理

いざ立て 心あつくし
手を挙げ 誓いあらたに
われらの モットー守る
ふさわし その名ワイズメン
絶えせず めあて望み
この身を 捧げ尽さん

歌えば 心ひとつに
ともがき ひろがり生きて
遠きも 近きも皆
捧げて 立つやワイズメン
栄えと 誉れ豊か
まことは 胸にあふれん

▼ ワイズの信条

- 1. 自分を愛するように、隣人を愛そう
- 1. 青少年のためにYMCAにつくそう
- 1. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう
- 1. 義務をはたしてこそ、権利が生ずることをさたろう
- 1. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

▼ YMCAの歌

作詞 淵田 多穂理

作曲 津川 圭一

若人の あつさいのりは
百年の 歴史をつづる
とこしえの のぞみにもえて
さかえあり YMCA
われらまた こぞりて立たん

開拓の みむねかしこみ
福音の み旗は進む
地のはての 国々までも
ひかりあり YMCA
われらまた 勇みて行かん

民族の へだてとりさり
手をつなぎ 一つとなりぬ
もろともに 心合わせて
みのりあり YMCA
われらまた 誓いて勝たん